



かさまつの子

笠松町道徳教育連絡会議



家庭の役割・地域の役割

「今の子は…」という言葉をよく耳にしますが、どうやら大昔の孔子の時代でも既に使われていたようです。しかし、子どもたちが大きな夢を持ち、希望にあふれている姿は、いつの時代も変わりないと思います。

先日、下校途中の子どもが、私の会社の車に落書きをしました。よく見ると人の名前が書いてあります。後日その名前の子を呼び止め、誰が書いたのかを聞いて驚き、逆に楽しくなりました。その子本人だったので、私なら他人の名前を書くのではないかと、子どもはいたずらの中に純真さがみえました。

その子の父親とは親しい間柄

でもあり、後日そのお子さんへ一日預かせてもらうことになりました。「家の息子と一緒に私の会社の大掃除をして、きれいになったら勤弁してあげようと思うが、どうする？」と言つと、すぐに一生懸命に掃除をやり始めました。三時過ぎたころ、最後に自分たちの自転車をピカピカにしたらおしまい」と言つたら、一生懸命磨き始めました。ところが、暗くなつてきてもまだ光らないところがたくさんあると一生懸命磨き続け、なかなか終わらうとしません。終わったところには既に辺りは真っ暗になっていました。「ご苦労様、今日の給料だよ」と少しのお小遣いを渡し帰しました。

が、その日以来、毎日学校の行き帰りに元気なあいさつをしてくれるようになりました。

後日、その子のお母さんから、しばらくの間、雨が降ると自転車汚れるからと乗らないので困つたと聞き、ますますうれしくなりました。

今、子どもたちに求め



られているのはたくさん見守る目だと思つています。子どもたちを温かく、時に厳しく周りから見守り、すぐに口を出さない。手を出さない。道を踏み外しそうになつた時だけ手を引つ張り、背中を押してあげる。そんな家庭や地域でありたいと願つています。

年間を通じたさまざまなPTAの活動や、地域での活動を通じて、笠松の子どもたちは世界一大きな夢を持ち、何にでも挑戦できる無限の可能性を秘めた子どもたちばかりになつてほしい」といふ家庭や地域のかたがたの願いを、子どもたちが少しでも感じ取つてくれれば幸いです。

松枝小学校PTA

会長 金森 弘元



教育委員会だより

教育電話相談

悩んだら気楽に
電話してください
郡四町教育委員会
☎245・1133

健康のためには、運動が大切です。特別な道具もいらず、時間や場所を選ばないウォーキング(歩くこと)なら、日常生活の中でのわずかな時間でも手軽にできます。ウォーキングは、マイペースでできる運動で、事故やけがの危険が少ないことが特徴です。また、長時間無理なく続けられるので、子どもから高齢者まで幅広い年齢層で行うことができます。

ウォーキングのすすめ

ウォーキングには次のような運動効果があります。

- ・心臓や肺の機能が向上し、体力がつく
- ・脚や腰の筋力が増す
- ・肥満の解消や予防に役立つ
- ・動脈硬化の進行を抑える
- ・ストレスを解消し脳の働きを活発にする

骨粗しょう症の予防に役立つしかし、健康によいウォーキングも、ただ歩けばよいというものではありません。望ましい歩き方で運動効果をさらに高めることができます。

- ・歩幅を普段より広げる
- ・腰をひねるように歩く

「スピードは心もちはやめる・歩数/分を徐々に増やす・腕を大きく振る・十分以上は歩き続ける」ウォーキングが日常的に行われるようになれば、体力も自信もついてきますね。ただ、「きつかけがないと始められない」という声を聞くことがあります。教育委員会では、平成十五年・十六年にかけて、各町の文化施設や自然などを訪ね歩くウォーキングマップを作成します。そのマップを手に、多くの人が「まちのみどころ」に触れ、健康の保持増進に役立てることができるように、ウォーキングに親しむきっかけになればと考えています。さらに歩くコースを楽しみながら、人とのふれあいを深め、仲間同士や家族で行動範囲を広げるような、ウォーキングの新しい楽しみ方が生まれることを願っています。